

こもれび

若草中学校ほげんだより No.4
2020年9月16日発行 文責 大森

けがの予防に努めましょう！

けがの予防のために大切なのは日頃の備えです。自分の爪は短く整えられていますか？道具を点検したり、準備運動を入念に行ったりすることも重要です！

9月9日は救急の日でした。ご自宅にある救急・防災用品の点検を行いましょ。



毎週水曜日に衛生検査を始めます！

爪が長い生徒が多く、それが原因のけがも起こっています。けがの予防だけでなくエチケットとして、また衛生面からも爪を整える習慣を身につけましょ！

9月2日救急法演習を行いました！



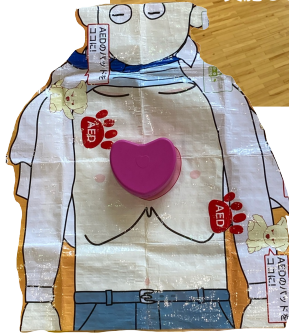
日本赤十字社の指導員さんにご指導いただきました。



距離を取り、感染症予防を行いながら、実施しました。

小さな勇気が命を救う

毎年約7万もの人が心停止で亡くなり、学校でも約100人ほどの子どもたちが命を落としています。目の前で人が倒れたら、誰でも不安や焦りや恐怖が出てくるでしょう。でも、若中生には、ほんの少しかだけ勇気を振り絞る「大丈夫ですか？」と声をかけられる人になってほしいと思います。



脈を測る練習も行いました。心臓が動いていることは、胸の動きだけでなく、脈でも確認できますね！

演習を受けた感想

私の友達のおじさんが心臓が止まってしまったので死んでしまった時、家族みんな何も出来ず後悔したそうです。今回学んだことを生かして大切な命を救いたいです。(男子)

人を助ける前に、まず自分の命の安全性を確保することが重要であることを知れた。(男子)

わたしは将来医療の現場に身を置きたい考えているので未来へ繋がる貴重な体験となりました。(女子)

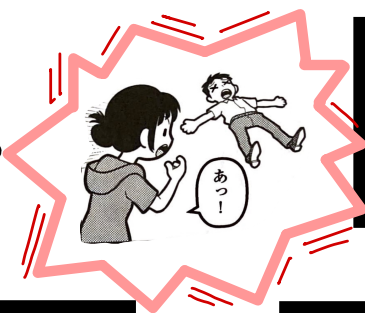
自分のちょっとした勇気と行動で助けられる人がいるんだと思いました。(女子)

テレビドラマで見たことがあったけど、やり方を知らなかったのを知ることができてよかった。(女子)

人が倒れています!! どーする?

Don't be afraid
Just do it!

①発見
周囲の
状況の
確認



②意識の確認



③協力者を呼ぶ



④呼吸の確認

普段通りの呼吸をしているかを確認



⑥AED装着



⑤心臓マッサージ

約100回/分の
速さで押す!
救急隊が来るまで
続ける



※人工呼吸はコロナの影響で実施しません。心臓マッサージを優先しましょう。

⑦救急隊へ



心肺蘇生法は1人でやることは体力的にも難しいので、必ず協力者を呼び、複数人で行うようにしましょう。1年に1度は手順を確認できると良いですね!

学校医による健康診断が続きます

眼科検診 9月17日(木)13:30~(全学年)
内科検診 10月29日(木)13:30~(全学年)

歯科検診(1年生)11月12日(木)8:30~
(2年生)11月19日(木)8:30~
(3年生)12月3日(木) 8:30~

※検診後、異常があった場合は21日以内にご家庭へお知らせします。「異常なし」を含めた検診結果は全ての検診が終了後に「成長の記録」として通知いたします。